

35 八代工業高等学校(全日制)

設置学科 (コース)

インテリア科、機械科、工業化学科、電気科、情報技術科

1 スクール・ミッション(社会的役割)



校訓「誠実」のもと、八代地域にある工業系学科の高校として、産業分野の融合につながる各種最先端デジタル技術を習得し、災害からの創造的復興を支え、新たな価値や技術革新を産み出す県産業界で活躍できる、復興を支える創造的エンジニアの育成を目指します。

そのため、希望する進路実現に向け、資格取得等の実践的なキャリア教育を推進するとともに、県内企業等との連携・協働により、新たな価値を創出する「コトづくり」に必要な力や、デジタルトランスフォーメーション¹ 社会に対応できる力を育む教育を目指します。

今後は、国のマイスター・ハイスクール事業²の取組により、産業界と一体となって、地域の持続的な成長をけん引するための最先端の職業人材育成システムの構築に向け、外部人材を活用し最先端デジタル技術を取り入れた教育活動を展開します。また、デジタル化対応産業教育設備も活用しながら、デジタル技術活用能力の深化を図ります。

1 「デジタルトランスフォーメーション」とは、進化したIT技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変革させるという概念です。

2 「マイスター・ハイスクール事業」とは、産業界と専門高校が一体となり、地域の持続的な成長を牽引するための、最先端の職業人材育成システムを構築し、全国の地域特性を踏まえた取組を加速化させることを目的とした事業です。

2 スクール・ポリシー(3つの方針をお伝えするモン)



グラデュエーション・ポリシー(卒業までに、こんな資質・能力を育むモン)

- (1) 県産業界が求めるデジタル技術と活用力の育成、次代を切り拓く価値創造力の育成、「コトづくり」につながる創造的な発想力を育成します。
- (2) 建物室内の装備について知識を深めつつ、専門に関するデジタル技術を習得した人材を育成します。インテリア科
- (3) ものづくりの知識・技術を身に付け、デジタル技術を活用できる力を育成します。機械科
- (4) デジタル機器を活用した分析技術を学び、新規物質の創出や環境を守る技術を習得した人材を育成します。工業化学科
- (5) 電気の基礎的な知識や技術を学び、将来の日本を支える電気技術を習得した人材を育成します。電気科
- (6) 企業の技術者による授業や実習を通して、最新のデジタル技術への対応力を育成します。情報技術科

カリキュラム・ポリシー(高校生活は、こんな学びを行うモン)

- (1) 企業の技術者から最先端のデジタル技術を学び、県内企業・大学で最新の施設設備を利用した授業・実習を実施します。
- (2) 専門分野の実務家教員から先端デジタル技術とその活用についての学習に取り組みます。インテリア科
- (3) デジタル技術を用いた高度な加工技術や機械の制御技術の習得に取り組みます。機械科
- (4) 高度な機器を利用して、より詳しい分析技術についての学習に取り組みます。工業化学科
- (5) 企業の技術者から電気の専門教育を学び、さらに資格取得にも積極的に取り組みます。電気科
- (6) 最新機器や技術(AI・IoT・AR)等を用いた先進技術の習得に取り組みます。情報技術科



アドミッション・ポリシー(高校では、こんな生徒を待ってるモン)

- (1) 本校の教育活動を理解し、ものづくりと部活動の文武両道を目指す生徒を募集します。
- (2) マイスター・ハイスクール事業による卓越したデジタル技術と活用力を身に付ける意欲のある生徒を募集します。
- (3) 県の大規模自然災害からの創造的復興を支え、県産業界で活躍できる産業人材(創造的エンジニア)を目指す意欲のある生徒を募集します。